あじさいだより

鵠巣小学校　学校だより第7号　令和3年10月27日

小規模校ならではの良さ、小規模校であるが故の課題

先日、金沢市の山間部に位置する小中併設校（全校児童生徒数７３名）で行われた研究大会に参加しました。この学校は、金沢市の特認校として、大人数の学校より少人数の中でのびのびと学びたいと希望する児童生徒の受け入れ（全校の約４割）を行っているとのことでした。

小規模校の良さとして、①豊かな体験活動ができる　②発表の機会が多い　③活動の時間が多いことがあげられました。一方で、①多様な考え方に触れることができない　②分かりやすく表現する力が弱い　③学習定着度の個人差が大きい　などが課題としてあげられました。話を聴きながら、本校の実態と重なる部分が多いと感じました。

課題克服の一つに、一人一台タブレットの活用があげられました。参観した２年生の道徳や４年生の社会では、近隣の小学校との遠隔授業が行われていました。道徳では、他校の友だちの考えを聴くことで多様な考えに触れることができました。社会では、自分の住む地域と他地域とを比べる中で地域の良さを再認識し、ふるさとの為に自分に何が出来るかを考えていました。本校でも、遠足や修学旅行前に、リモートで他校児童との交流を深めました。今後、各教科の授業でも活用していきたいと考えています。

講演会では、小規模校の子どもたちに必要なのは、「たくさんのチャレンジをし、失敗し、それを乗り越える強さ」であるというお話がありました。

校長　滝井　篤子

１１月の行事予定

◆今後の状況によっては変更もあります。

１	月	挨拶・交通安全指導	１６	火	薬物乱用防止教室（5・6年）
５	金	全校シャトルラン　花いっぱい運動（3・4年）	１７	水	教職員研修　【児童下校13:15】
８	月	学校公開（1～6限）	１９	金	読み聞かせ　※スポーツ教室
９	火	学校公開　授業参観・PTA教育講演会 【児童下校　14:30】	２０	土	PTA研究大会（文化会館）本校PTA実践発表 ノーメディアデー
１０	水	クラブ（6限）　ノーメディアデー	２４	水	委員会（6限）
１１	木	PTA役員会　18:30～	２９	月	県民移動能（5・6 年）
１５	月	挨拶・交通安全指導　租税教室（5・6 年）			

※「県内トップスポーツチームと連携したスポーツ教室」の開催

北国銀行ハンドボール部の選手約 20 名が来校し、本校児童と汗を流します。一流選手との触れあいを通して、チームスポーツの楽しさや素晴らしさを感じ取り、スポーツへの意欲を高めることが主なねらいです。保護者の方の参観も可能です。（13：40～15：20 の予定です）

◆１２月の主な行事予定　　２４日（金）終業式　　午後通知表渡し・個人懇談

10月は、たくさんの学校行事がありました。一つ一つの行事を通して、子どもたちは、自分の可能性を感じ、自分に自信をつけ、新たな挑戦へと歩み出そうとしています。

修学旅行（５・６年）～金沢・小松方面へ～（５日～６日）

この日を心待ちにしていた子どもたち。事前にリモートで、自己紹介や班ごとでの役割分担を行っての出発だったこともあり、打ち解けるのに、そう時間はかかりませんでした。子どもたちに、「一番何が楽しかった？」と聞くと、「動物園やサイエンスヒルズこまつなどの施設見学」をあげる子が多い中、「下の名前で呼び合って、他校の子ととても仲良くなれたこと」をあげる子もいました。

一人一人にとって、思い出いっぱいの忘れられない二日間となったことでしょう。

バス遠足(１～４年)　～三井小児童と合同で～（５日）

三井小学校の１～４年生と一緒に能登町方面へバス遠足に出かけました。

遠足前日にリモートで自己紹介をし、当日は、３・４年生が作ってくれた名札を胸につけ交流を深めました。柳田の満天星では、星座や惑星について学びました。のと海洋ふれあいセンターでは、海の生き物を手でさわったり、海岸近くの遊歩道で、きれいな石や珍しい貝を拾いました。次回の再会が楽しみですね。

令和３年度運動会　～スローガン「みんなで協力して絆を深めよう」～（９日）

運動会後のふりかえりには、「団長として皆をまとめることができチームで協力できた」「周りからの拍手で自分たちの応援合戦が見ている人たちに届いたと思った」「自分の係の仕事を忘れずにできた」「優勝は出来なかったけど運動会を楽しめた」等々、一人一人が、自分の掲げためあてを達成できたと実感していました。見ている方々の存在や声援が、子どもたちの頑張るエネルギーになったのだと思います。

さつまいもほり　～今年もたくさんのおいもがとれました～（１４日）

毎年子どもたちが楽しみにしているいもほり。今年は、運動会の３つの縦割り班で活動しました。大きなおいもに歓声をあげたり、いくつものつながったおいもにびっくりしたりと、子どもたちの元気な声が青い空に響きわたりました。

お世話いただいた稲舟地区の皆様、ありがとうございました。